SHO-BOND

SHO-BOND CORPORATION

土木建築用接着剤

溶融亜鉛・アルミニウム・マグネシウム 合金めっき鋼板用エポキシ樹脂系注入材

ショーボンド

WBグラウトーJ



- ●溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき 鋼板を用いた鋼板接着工法用注入材
- ●コンクリート表面が湿潤している場合の注入材

■補修工学[®] 構造物のメンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

特長

- ●溶融亜鉛ーアルミニウムーマグネシウム合金めっき鋼板に接着します。
- ②水中で水と置換して硬化し、コンクリート・モルタル・鋼材などに強力に接着します。
- ❸低粘度のため、湿潤したひびわれの細部まで注入が可能で、強力に接着します。
- ◆耐久性・耐水性に優れています。

使用方法

- ●ショーボンドWBグラウトーJは、主剤と硬化剤に別れており使用時に混ぜ合わせます。
- ②主剤と硬化剤の配合は、2:1の重量比割合です。 少量使用する時は必ずハカリで計量してください。
- 3 主剤と硬化剤は、電動攪拌機を用いて1分以上充分 に攪拌してください。
- ◆混合すると徐々に硬化を始めます。可使時間(表参照)を確認のうえ、時間内に使用してください。



施工法

● 表面処理

十分な接着効果を得るため、施工前に必ず接着面の 表面処理を行ってください。

コンクリート、モルタルなどのレイタンス、エフロ、塵埃、 油脂分は十分に取り除いてください。

2 注 入

樹脂の注入は電動ポンプまたは足踏みポンプなどで、 可使時間内に行ってください。

可使時間を過ぎたものは使用できません。

性能など

■外観性状

主剤:無色透明液状/硬化剤:淡黄色透明液状

■可使時間

温 度(℃)	5	10	20	35
可使時間(分)	120	90	60	20

■荷 **姿** 15kgセット(主剤:10kg、硬化剤:5kg)

■規格値

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比 重	JIS K 7112		1.2 ± 0.2
可使時間	温度上昇法	分	30 以上
粘 度	JIS K 6833	mPa•s	5000 以下
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm^2	50 以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	N/mm^2	$(1.0\sim 8.0)\times 10^3$
曲げ強さ	JIS K 7203	N/mm^2	40 以上
引張強さ	JIS K 7113	N/mm^2	20 以上
衝撃強さ	JIS K 7111	KJ/m^2	3.0以上
硬さ	JIS K 7215	HDD	80 以上
引 張 せん 断接着強さ	JIS K 6850	N/mm ²	10以上
付着強さ (スーパーダイマ)	JSCE-K531-1999	N/mm^2	1以上
付着強さ (コンクリート)	建研式	N/mm ²	1以上

備考:試験条件は、20℃、7日間です。

付着強さ(コンクリート)の試験条件は、湿潤、7日間です。 試験結果の一例です。性能を保証するものではありません。

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

http://www.sb-material.co.jp

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03 (6861) 8101(代表) **http://www.sho-bond.co.jp**

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱い営業所

J-40